

「おにがきた!」

節分についてのお話を聞いた5歳児の子どもたち。心の中の鬼について考えてみました。

もしかしてすまきい鬼いるかも。

うーん。

わたし鬼おらん。

わたしも。

Bちゃんは今で買った望遠鏡で心配そうに自分のお腹を見ていました。

ジーッ!

ぼくのお腹に鬼あるかな?

何も見えなくてほっとした様子です。

2歳児のクラスのCちゃんはヒーローごっこが大好きです。

あっつい豆を投げてやっつけられいいんやせ。

ぼく鬼をやっつけれる!

キラッ!

そうして迎えたまめまき当日。

Cちゃん、大丈夫だよ。

豆かけて!

子どもたちから熱い豆を投げられて鬼はあわてて逃げていきました。

鬼が去ったあと春の女神様が登場しもうすぐ暖かい春がやってくることを知らせてくれました。春への期待に胸をふくらませる子どもたちの姿を温かく見守っていきたいと思います。

「いざ!まめまき」

まめまき当日。

みなさん、シャツはちゃんと入っているかな。鬼におへそを取られないように気をつけてね。

ドキッ!

シャツ? ..あ。

わたし、シャツ出た。

ぼくも忘れた。

ぼくこの服も入れとくわ

Dくんが一番上に着いたトレーナーをズボンの中に入れました。

ぼくも。

わたしも。

遊戯室に向かう4歳児のクラスの子どもたちは上に着ている服がすべてズボンに「イン」。万全の体制でまめまきに挑む子どもたちの頼もしい後ろ姿がありました。

これでおへそは見えないよ。

節分の行事を通して子どもたちは季節の移り変わりを感じることができたことでしょう。